

問合せ先  
福祉課 児童福祉係  
TEL 820-5605  
(福祉課)

町では、3つのキーワードを基に、今年度から行動計画目標指標(下表)の達成を目指し取り組んでいます。しかし、目標達成のためには、行政はもとより企業・職場や地域社会を含め社会全体の協力がが必要です。この計画の趣旨をご理解いただき、熊野町の子ども達の夢ある未来を一緒に創っていきましょう！

子どもを生み、育てていくという営みの主役は、あくまでも町民の皆さん自身です！

人ひとりの人間として尊重される社会づくりを進めていきます。

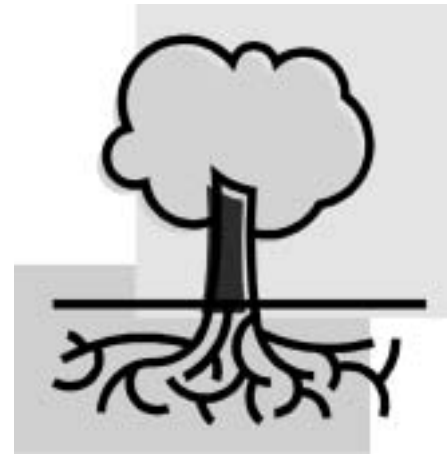


行動計画目標指標 平成21年度までに達成を目指す具体的な目標  
(行動計画目標指標は、定期的に達成状況を点検・公表していきます)

項目	現況 (最新の実績やニーズ調査の結果)	平成21年度目標
妊婦の喫煙・飲酒率	喫煙率：10.6% 飲酒率：未把握	喫煙率：0% 飲酒率：0%
乳幼児健診受診率	乳児健診	増やす
	1歳6カ月児健診	増やす
	3歳児健診	増やす
乳幼児健診満足度(就学前ニーズ調査における満足項目への回答率)	69.1%	増やす
かかりつけ医のいる割合	就学前：81.7% 小学生：67.6%	増やす
休日・夜間の小児救急医療機関を知っている割合(就学前ニーズ調査)	81.4%	100%
子どもの1人当りの歯保有率	1歳6カ月児	0%
	3歳児	0%
家庭で子どもの歯磨きの仕上げ磨きをしている割合(就学前ニーズ調査)	49.9%	増やす
地域における食に関する学習会の開催	開催回数	増やす
	開催箇所数	3カ所
子どもの朝食摂取率(「毎日食べる」への回答率)	就学前：89.9% 小学生：91.3%	増やす
スポーツ少年団入団率(小学生)	20.0%	増やす
健康増進計画の策定	未策定	平成18年度に策定
放課後児童クラブにおける障害児の受け入れ対応クラブ数	4カ所	4カ所
交通安全教室の開催	開催回数	6回
	参加者数	500人
子どもを対象とした防犯指導の実施、防犯機器の貸与(小学校)	開催回数	継続実施
	機器の貸与・配布率	100%
家庭で何らかの事故防止対策をしている割合(就学前ニーズ調査)	54.6%	増やす
チャイルドシートを使用している割合(就学前ニーズ調査)	57.0%	100%
子育てバリアフリーマップの作成	未作成	計画年度内に作成
通常保育事業	定員430人、3カ所	定員450人、4カ所
	うち低年齢児保育	定員132人、3カ所
延長保育事業	定員8人、3カ所	定員38人、4カ所
病後児保育(施設型)	なし	定員3人、1カ所
一時保育事業	なし	定員9人、1カ所
特定保育事業	なし	1カ所
保育サービスの評価の実施	評価方法の検討年度	平成17年度
	評価の実施開始年度	平成18年度
	評価実施箇所数	4カ所
幼児教育振興プログラムの策定	なし	計画年度内に策定
子ども読書ボランティアの養成	0人	50人配置
地域子育て支援センター	地域子育て支援センター1カ所	地域子育て支援センター1カ所
	サテライト型 "	1カ所
地域子育て支援センターの認知度・利用率	「知っている」(就学前調査)	79.3%
	「利用したことがある」(就学前調査)	31.0%
放課後児童クラブ	定員235人、4カ所	定員235人、4カ所
子育てガイドブックの作成・発行	なし	計画年度内に作成

# 筆の都子ども未来21

熊野町次世代育成支援行動計画を策定しました



国では、急速な少子化の進行とそれがもたらす様々な社会の課題に対応するため、平成15年7月に「次世代育成支援対策推進法」という法律が制定されました。この法律は、熊野町をはじめとする地方公共団体や大企業などに、次世代を担う子ども達をみんなで協力しながら育てていくための行動計画を立てるよう義務づけたものです。この法律を受け、熊野町では、計画策定委員会を設置し、子育て中の家庭を対象に実施したニーズ調査や関係機関・団体の皆さまからの多くのご意見を基に行動計画(平成17年度から平成21年度までの5カ年)を策定しました。『安らぎの子育てを支え、力強く健やかな子どもを育む熊野町』を基本理念とし、熊野町が安心して子育てを営むことができ、子どもが主体的にのびのびと成長するまち、そしてその成長を町民みんなで支援するまちになることを目指します。

## 計画の基本理念は・・・『安らぎの子育てを支え、力強く健やかな子どもを育む熊野町』

## キーワードは・・・『安心・安全』、『支え合い』、『のびのび』

キーワード①  
「安心・安全」

「親になることへの不安」、「子どもの健やかな成長への不安」、「危険箇所や犯罪に対する不安」など、子育てを取り巻くさまざまな不安

安を「安心・安全」に変えていく取り組みを進めていきます。

キーワード②  
「支え合い」

「子育ての仲間が欲しい」、「子育ての悩みを相談したい」、「仕事と子育ての両立が難しい」など、社会背景が複雑になるにつれて、ますます多様化する子育て支援ニーズに対し、地域・行政・民間企業などが「支え合い」ながら子育てをサポートしていただける仕組みづくりを進めていきます。

キーワード③  
「のびのび」

誰もが子どもには「のびのびと育ててほしい」と願うものです。そのため、遊び場、体験の場、学校生活など、子どもが豊かな心を育む場の充実に努めるとともに、すべての子どもが一